



例題と解説

例題1

次の計算をなさい。ただし商はしょう しょうすうだいいち 小数第一位まで求めてあまりも求めなさい。

- (1) $58.4 \div 3$
(2) $8.27 \div 12$

答え (1) $19.4 \cdots 0.2$ (2) $0.6 \cdots 1.07$

[例題1の解説]

- (1) 右図のようになります。

小数第一位まで商を求めたときのあまりは2になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは2ではなく0.2であることがわかります。

$$58.4 \div 3 = 19.4 \cdots 0.2$$

たし
確かめておきます。

$$19.4 \times 3 + 0.2 = 58.4$$

$$\begin{array}{r} 19.4 \\ 3 \overline{) 58.4} \\ \underline{3} \\ 28 \\ \underline{27} \\ 14 \\ \underline{12} \\ 0.2 \end{array}$$

割られる数の最初の位置の小数点を下ろす

あまりは2ではなく0.2

※ この問題では特に関係ありませんが、割られる数のさいしよ いち 最初の位置の小数点を下ろさなければまちがってしまいます。

- (2) 右図のようになります。

小数第一位まで商を求めたときのあまりは107になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは107ではなく1.07であることがわかります。

$$8.27 \div 12 = 0.6 \cdots 1.07$$

たし
確かめておきます。

$$12 \times 0.6 + 1.07 = 8.27$$

$$\begin{array}{r} 0.6 \\ 12 \overline{) 8.27} \\ \underline{7} \\ 127 \\ \underline{120} \\ 0.07 \end{array}$$

あまりは107ではなく1.07



例題と解説

例題2

次の計算をなさい。ただし商はしょう しょうすうだい に い小数第二位まで求めてあまりも求めなさい。

- (1) $8 \div 6$
- (2) $10 \div 7$
- (3) $3.5 \div 0.03$
- (4) $2.35 \div 1.2$

答え (1) $1.33 \cdots 0.02$ (2) $1.42 \cdots 0.06$ (3) $116.66 \cdots 0.0002$ (4) $1.95 \cdots 0.01$

[例題2の解説]

- (1) 右図のようになります。

小数第二位まで商を求めたときのあまりは2になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは2ではなく0.02であることがわかります。

$$8 \div 6 = 1.33 \cdots 0.02$$

$$\begin{array}{r} 1.33 \\ 6 \overline{) 8.00} \\ \underline{6} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 0.02 \end{array}$$

割られる数の最初の位置の小数点を下ろす

あまりは2ではなく0.02



例題と解説

(2) 右図のようになります。

小数第二位まで商を求めたときのあまりは6になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは6ではなく0.06であることがわかります。

$$10 \div 7 = 1.42 \cdots 0.06$$

$$\begin{array}{r} 1.42 \\ 7 \overline{) 10.00} \\ \underline{7} \\ 30 \\ \underline{28} \\ 20 \\ \underline{14} \\ 0.06 \end{array}$$

あまりは6ではなく0.06

割られる数の最初の位置の小数点を下ろす

(3) $3.5 \div 0.03 = 350 \div 3$

右図のようになります。

小数第二位まで商を求めたときのあまりは2になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは2ではなく0.0002であることがわかります。

$$3.5 \div 0.03 = 116.66 \cdots 0.0002$$

3.5のとき的小数点（最初の位置の小数点）を下ろします。

あまりを求めるとき、100倍にした350の小数点を下すのはまちがいです。

$$\begin{array}{r} 116.66 \\ \cancel{0.03} \overline{) 3,50.00} \\ \underline{3} \\ 5 \\ \underline{3} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 0.0002 \end{array}$$

あまりは2ではなく0.0002

割られる数の最初の位置の小数点を下ろす



例題と解説

(4) $2.35 \div 1.2 = 23.5 \div 12$

右図のようになります。

小数第二位まで商を求めたときのあまりは10になっていますが、
小数点を下ろしてくるとあまりは10ではなく0.01であることがわかります。

※0.010としないようにしましょう。0.01です。

$$2.35 \div 1.2 = 1.95 \cdots 0.01$$

$$\begin{array}{r} 1.95 \\ 1.2 \overline{) 23.5} \\ \underline{12} \\ 115 \\ \underline{108} \\ 70 \\ \underline{60} \\ 0.010 \end{array}$$

あまりは10ではなく0.01

割られる数の最初の位置の小数点を下ろす

ポイントまとめ

- ・ 割る数が小数のときは割る数を10倍や100倍にして、同じように割られる数も10倍や100倍にしますが、あまりを求めるときは、割られる数の最初の位置の小数点を下ろします。